

エンゼル幼稚園のインクルージョンポリシー (包括的な教育に関する方針)

Mission

「子ども達のチャレンジ精神や思いやりの気持ち、
他の人との協調性を育みます。」

Vision

「生き物を思いやり、知識ある真の国際人
を生涯にわたって育てられるコミュニティー
を創って行きます。」

目的

文部科学省の学習指導要領、第1章の第3項目は「幼児の発達は、心身の諸側面(様々な角度や要素から見たときの多面的な性質)が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また幼児の生活経験がそれぞれ異なることなどを考慮し、幼児一人一人の特性に応じ発達の課題に即した指導を行うようにすること。」を述べています。

又、IBの基準と実践の文化0301-02は「学校は、すべての生徒が最大の可能性を発揮することをサポートする文化を創造するような多様性を受け入れるインクルーシブな方針を実施、伝達し、定期的に見直しを行うこと」と述べています。

そのため、エンゼル幼稚園では、コミュニティーを向上させる上で、インクルージョン(包括的な教育)が重要であると考えています。多様性は身の回り自然と存在するからこそ、私たちは計画や学習を児童やスタッフ、関係者のニーズに適応させるよう努めています。このインクルージョンポリシー(包括的な教育に関する方針)は、思いやりのある人、心を開く人の育成に向けてコミュニティーをサポートします。

インクルージョンの定義

インクルージョンは私たちにとって、人はそれぞれ違うことを理解する必要があり、一人ひとりにとって安全で包括的な居場所を作ることが大切だと思います。心を開き、思いやりをもってコラボレーションすることは人間の大切な基盤です。そのために文化や伝統、性別、年齢そして他の多様性とは関係なしに人と交流することを推進しています。

入園について

エンゼル幼稚園に入園を希望する児童は、関係者の面接を受けます。面接は園の教師が行います。これは、どのような児童であるか、またそのニーズとその子に入園した際にどのようなサポートができるかを確認するためです。その後、先生は児童のニーズを知り、適切なコミュニケーション方法で対応できるよう努めます。特別なニーズのある児童について全教員に周知

するために、午前と午後の職員会議で児童について毎日伝達を行います。エンゼル幼稚園は主に日本人が通う幼稚園ですが、心を開き思いやりを持つコミュニティーなので他の国から来る子どもも、もちろん歓迎しています。

特別支援とニーズに合わせた教育

年少と年長の各クラスに2人、年中に1人の先生が割り当てられています。それ以外にも、サポートができる3人のフリーの先生がいます。また、年少・年中・年長の各学年には英語の先生が2人ずついます。それにより、児童のニーズとウェルビーイング(健康と幸福)に応えることができます。しかし、クラスの先生以外の先生もサポートを行うため、より安全で実りのある環境を作ることができます。エンゼル幼稚園には、特別なニーズを持つ児童向けの指導計画があります。その計画は、副園長と先生が協力しながら、または保護者の協力の元で、クラスの先生が作成します。園児が卒園して進級する際、先生は指導計画を学校に伝えます。また、円滑に進級にするため、学校とコミュニケーションを取り、子どものサポートをします。

個人的なスペースや時間を作ったり、声掛けや言葉の使い方なども適応させます。また、園児と話し、エッセンシャルアグリーメント(お約束)を作ることもあります。

ランゲージポリシーで述べられているように、私たちは言語を自分の考えや感情を伝えるためのツールと考えていますが、話すことを制限するものではありません。これにより、話すことに慣れていなかったり、異なる文化圏から来た児童が他の方法で自分自身を表現することができ、コミュニティーでの多様性を、より対処できるようになり、国際的な視野の理解も深まります。また、インクルージョンをさらに推進するために、アセスメントポリシーで述べられているように、園児達に彼らの理解を示す機会を与えるために、さまざまな方法で評価を実施するよう努めています。

先生への技術開発

先生向けのワークショップも定期的に行われています。先生は、各児童がより理解しやすいように、指導計画や授業環境を改善するよう努めます。協働ミーティングにより、先生同士が互いにサポートし改善する場を提供するとともに、教育的リーダーシップチーム(PLT)からサポートを受けます。また副園長は一般財団法人特別支援教育士資格認定協会の資格を取得し、コンサルタントとしても協力しています。更に、外部の幼児心理コンサルタントの協力も受けています。より良い包括的なコミュニティーを作るには、特別なニーズを持つ児童をサポートするための、継続的なスタッフ開発が必要不可欠です。

これがエンゼル幼稚園のインクルージョンポリシー(包括的教育に関する方針)です。